



衆議院議員（福岡 10 区選出）

| 2024. 6 きいたかしレポート |

きいたかし

〒802-0071 北九州市小倉北区東篠崎 1-4-1-201 TEL.093-941-7767 FAX.093-941-5535
(ウェブサイト) http://www.kiitaka.net (メールアドレス) smile@kiitaka.net

☞ 地元北九州市を代表して、党政務調査会長代理、衆議院国土交通委員会筆頭理事として活動

今こそ政治を変えるとき



皆さんこんにちは。
衆議院議員のきいたかしです。
いつも応援ありがとうございます。

本年の通常国会では、この国と国民を守る
との決意の下、国会では国土交通委員
会や地域活性化・こども政策・デジタル
社会形成に関する特別委員会、憲法審査
会を中心に、現場や暮らしの声を基に国
に改善を求め続けてきました。
出生率は1.20に低下、実質賃金はマイナ
スが続く状況もあり、引き続き改革への
努力を重ねます。

「自民党とカネ」「裏金・脱税」の問題で
は、予算委員会でも岸田総理に直接国民への
説明や裏金の納税など対応を強く促しまし
たが、岸田政権や自民党は鈍い対応に終始
し、政治改革法案もやったふりの内容に留ま
り、企業団体献金禁止はゼロ回答、政策活動
費の公開は10年後で公開方法は不透明、連座
制の強化は政治家に責任が及ぶかは不明確、
政治資金パーティーはほぼ今まで通り、

政治改革には値しない内容です。

税金のムダづかい見直しでは、政府の基
金残高の更なる国庫返納に向けて現実的
な試算を作成、少なくとも7兆円余の国庫
返納を決算行政監視委員会で行政改革担
当大臣に求めましたが大臣は拒否しまし
た。

物価高対策・家計支援についても、党政
調会長代理として具体的な提案を続けて
きました。6月には政府からの支援終了で
実質値上げとなった電気・ガス料金への
継続的な支援を提案、ガソリン料金もト
リガー条項発動により経営見通しを立て
やすくする提案を行うなどしていますが、
岸田政権は暮らしや職場の苦勞に寄り添
う姿勢が見えない現状です。定額減税は
事務が煩雑で自治体や企業等から大きな
悲鳴が上がっていることにも岸田政権は
一顧だにしない有様です。

このように、本気の政治改革も、物価高支
援・家計支援も、税金のムダづかい見直
しも、私達からの提案に耳を傾けない現
在の自民党政権では実現からほど遠い状
況です。

来たる総選挙を通じて政権を取り換え、私
たちの手で実現していきます。今こそ政
治を変えるとき。ぜひ応援をお願いします。

衆議院議員 きいたかし

きいたかし LINE 公式アカウント

友だち募集中



☞ 子育て世代を代表して、チルドレンファーストの政策をリード | 2024. 6 きいたかしレポート |

子どもたちを性犯罪から守る



5月9日、衆議院本会議で質問に立ちました。子
どもたちを性犯罪被害から守るための法律案である
日本版DBS法案とも言われる「こども性暴力防止
法案」への質疑でした。

日本版DBS制度とは、子どもに接する仕事に就く
人に性犯罪歴がないか確認する制度のことです。

立憲民主党は、さきの第204国会における教育職
員等による児童生徒性暴力等の防止等に関する法
律案の審議に当たり、子どもたちを性犯罪被害か
ら守るための基本的考え方を取りまとめました。

第一に、子どもに関わる全ての職種を対象として対
策を行うこと。第二に、再犯防止の観点から、過去
に子どもに対するわいせつ行為をした者を、原則と
して、二度と子どもに関わる職に就かせないように
すること。これが私たちの基本的な考えです。

さらに、子どもと過ごす時間の長い職種に対して
子どもへの性犯罪歴等の情報管理を行い、不適格
者でないことを証明した上で採用するよう求める
日本版DBS制度を検討すべきであるとして、そ
の趣旨を法案の附帯決議にも盛り込みました。

子どもを守り育てる立場にある大人によるわいせ
つ行為は、決して許されません。
政府提出の法案は、わたしたちが求めてきた日本
版DBS制度を創設するものですが、子どもたちを
真の意味で性犯罪から守れるかという点で懸念が
ありました。

きいたかしは、こども政策担当大臣に対して、次の
点について、政府の姿勢を質しました。

①子どもの権利条約の理念にのっとり、子どもたち
の保護、安全を第一とすることが重要な一方、犯罪
歴という本来は厳重に秘匿すべき情報を、例外的に
利用を許すという制度が「職業選択の自由」や「プ
ライバシー」という憲法的価値に関わることへの認
識、②プライバシー保護の制度設計、③事業者照会
型という性犯罪歴等の取得方法、④情報管理の在
り方、⑤対象事業者に提供する犯罪事実確認書の
内容、⑥対象外となる「示談で不起訴」や「起訴
猶予」のケースへの対応、⑦対象となる民間教育保
育等事業者の範囲、⑧性犯罪歴がなくても配置転換
される等、児童対象性暴力の「おそれあり」の場合
の措置の濫用の恐れ。

また、日本版DBSは再犯対策の一部でしかなく、
9割を占める初犯対策も重要との観点から、性犯
罪の未然防止の充実と被害者対策も求めました。
引き続き、子どもたちを性犯罪等から守る手立て
を充実します。

地元北九州市の発展のきっかけづくりをリード

地元北九州市選出の国会議員、そして衆議院国土
交通委員会筆頭理事として、北九州市の国への要
望実現に向けて、要望に沿った確実な取り組みを
国土交通大臣に直接要請しました。引き続き、地
元北九州市の発展のきっかけづくりに全力で取り
組めます。

▼北九州空港滑走路延長の早期供用▼洋上風力発電
関連産業の拠点化・機能拡充▼巨過市場の再整備の
着実な推進▼北九州港の港湾施設や海岸保全施設▼
新門司地区複合一貫輸送ターミナルの整備▼関門航
路の深水14m確保▼国道三号黒崎バイパス建設促進
▼下関北九州道路の建設促進と重要物流道路指定 等



衆議院議員 きいたかし（城井 崇）のプロフィール

地元北九州で東奔西走。3子のパパとしても子育て奮闘中。

1973 年（昭和 48 年）北九州市門司区生まれ。田野浦小、早稲中、門司高、北九州予備校（2 浪）、京都大学卒。松下政経塾、
前原誠司代議士秘書等を経て、03 年衆院選で初当選。09、17、21 年衆院選で当選（現在 4 期目）。文部科学大臣政務官、予算委員長、
文部科学委員等を歴任。現在、衆議院国土交通委員会筆頭理事、地域活性化・こども政策・デジタル社会形成に関する特別委員
会委員、憲法審査会委員。党政務調査会長代理、広報本部副本部長、子ども・若者応援本部副本部長、政策課題発掘チームリーダー、
福岡県連代表、福岡県第 10 区総支部長。得意分野：教育、科学技術、安全保障、行政改革。好きな食べ物：ラーメン、焼肉、焼きカレー。

